

2022 年 10 月 28 日

株式会社脱炭素化支援機構への出資について

めぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 秋野 哲也）と足利銀行（頭取 清水 和幸）は、脱炭素社会の実現に貢献するため、環境省が主導した株式会社脱炭素化支援機構（以下、「同機構」）の設立に際し、出資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

めぶきフィナンシャルグループは、今後も自らの企業活動において環境負荷の低減に努めるとともに、環境保全に寄与する金融サービスの提供など、事業活動を通じて環境問題に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 本出資の背景

当社グループでは、気候変動への対応を経営戦略上の重要課題と位置付け、カーボンニュートラルの実現に向けた資金面での支援をはじめ、お客さまの脱炭素化に向けた取り組みを積極的に支援することで、お客さまとともに脱炭素化を目指しています。

同機構は、国の財政投融资（産業投資）と民間からの出資を資本金としてファンド事業を行う株式会社であり、カーボンニュートラルの実現に向けて、意欲的な脱炭素ビジネスに対して資金供給することで、我が国の脱炭素ビジネスの拡大に貢献することを目的としています。

同機構の事業が、両行の脱炭素社会の実現に向けた取り組みに資するものであることから、出資いたしました。

2. 出資先概要

名 称	株式会社 脱炭素化支援機構
代 表 者	田吉 禎彦（代表取締役社長）
所 在 地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-12 虎ノ門ビル 9F
資 本 金	設立時 204 億円（うち財政投融资 102 億円、民間出資 102 億円）
出資金額	2 億円（うち、常陽銀行 1 億円、足利銀行 1 億円）
発 起 人	日本政策投資銀行（発起人代表）、 みずほ銀行、三井住友銀行、三菱 UFJ 銀行
創 立 日	2022 年 10 月 28 日（金）

※詳細は 2022 年 10 月 28 日付 [環境省「株式会社脱炭素化支援機構（JICN）の創立総会の開催および設立について」](#)をご参照ください。

以 上